

皇太子殿下が来校され食料生産科の実習の様子を御視察（11月7日）

「第21回全国農業担い手サミット in やまがた」に御臨席のため来県した皇太子殿下が本校に来校され、食料生産科が行うシクラメンの栽培実習（草花園芸）やヨーグルト製造の実習（食品製造）の様子を御視察いただきました。

シクラメンの栽培実習では、コンピューター制御で室温が20度に設定されているガラス温室の中で、赤、白、赤紫色などに咲き始めたシクラメンに、追肥や葉組み※の実習作業をしていた生徒に優しく語りかけ、説明に耳を傾けられていました。

また、ヨーグルト製造では、生徒が乳酸菌を入れる「菌入れ」や「瓶詰」などヨーグルト製造の作業工程を御覧になりました。

学校をお立ちになる際には、生徒会役員の生徒たち一人ひとりにお声をかけていただき、みなでお見送りをしました。本校にとって大変名誉で光栄なことであり、生徒・教職員にとっても思い出深い貴重な一日となりました。



※葉組みとは、株頭頂部の葉を葉が重ならないように整えながら下に下げる作業のことです。頭頂部にポツカリと穴があくと、光が入り、花芽が中央に集まって咲いてくるので形が綺麗になります。